



ボーイスカウト八尾7団カブ隊

2017年 03月プログラム

戦国

テーマ：天下統一！！

生活目標：感謝の気持ちを忘れません。

今月の歌：思い出のアルバム
団歌1番・5番



いつもの持ち物じゃ～！！
用意はできたか～！！

カブブック・チャレンジ章・カブ歌集・筆記用具・メモ帳・ボード
新聞紙(2~3枚)・軍手・ロープ・ビニール袋(名前を書いて3枚くらい)
ポンチョ(カッパ)・折りたたみ傘・しきもの・プラスチックのコップ
活動の前の日に必ず自分でチェックすること！！

いざ！出陣じゃ～！！



3月といえば・・・3月3日の雛祭りを思い浮かべるのではないのでしょうか？

「ひな祭り」と言えば、雛人形を飾り、ちらし寿司やハマグリのお吸い物を食べて女の子の健やかな成長を願う伝統行事です。

雛祭りの由来は・・・桃の咲く時期と重なることから『桃の節句』といわれていますが、中国から伝わった五節句の一つで、3月上旬の日の日に草や葉で作った人型で自分の体を撫でて穢れを移しそれを川に流す行事『上巳の節句』と貴族階級の女の子の間で、紙の人形を使った遊び(今でいうところのおまご)『ひいな遊び』というのが流っていて、

この、ひいな遊びと川に流す人型が結びついて『流し雛』が誕生しました。

さらに江戸時代になると人形作りの技術が向上したことで、川に流すのではなく家で飾るように変化し、

それまでは日付が変動していた『上巳の節句』を江戸幕府は3月3日と定め、ひな人形を飾ることから『女の子の日』と決めたそうです。

元々『上巳の節句』では、男女共通の行事として厄払いや邪気払いが行われていました。

こうしたことから雛祭りとは単なるお祭りではなく女の子の健やかな成長や幸せを願うと変化していき今の雛祭りとなっていったそうです。



日	活動時間 集合場所	活動場所	活動内容	持ち物 服装
3/5 (日)	集合 南高コミセン 10:00 ↓ 解散 12:00	南高コミセン 10:00~12:00	(組集) お別れハイッ! 打ち合わせ 	いつもの持ち物 水筒 各自必要なもの ----- 活動着 チーフ・カブキャップ
3/12 (日)	集合 アトラント 駐車場 09:30 ↓ 解散 14:30	久宝寺緑地 	(隊集) お別れハイッ! 	いつもの持ち物 水筒・カブ弁 ----- 制服
3/26 (日)	集合 南高コミセン 12:00 (くま以外) 13:00 (くまさん・保護者) ↓ 解散 16:00	南高コミセン 	(隊集) くまさんお別れ会 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;">くまさんお別れ会終了後、 カブ上進(現在ビーバー)説明会を 行います。</div>	いつもの持ち物 水筒 ----- 制服

☆ 3月05日 13:00~17:00 年プロ会議(南高コミセン)

☆ 3月20日 12:00~17:00 DL研究会・リーダー会議(南高コミセン)

くまさん ありがとう



ところで、戦国時代のこの日(3月3日)には何があったのでしょうか？

1551(天文20)年のこの日(3月3日)は、織田信長の父親の信秀が流行りの病で死去した日です。

42歳だったそうです。

信秀は生前、万松寺というお寺を建てており、ここで葬儀が行われました。

この葬儀で信長の有名なエピソードがあるのをみんなは知っているかな？

弟の信行(信勝と呼ばれることもある)は、今で言えば黒いスーツ(礼服)に黒いネクタイを着けてきちんとした格好で参列していたのに対し、信長は、今で言うところの革ジャンにチェーンをチャラチャラぶら下げ、髪の毛は茶髪や金髪といった感じのハサランな格好で焼香に立ったかと思ったら、

抹茶を齧つかみにして、仏前へ投げつけたそうです。

多くの人が「あのうつけが！！」と非難しましたが、『信長公記』によると筑紫から来た旅僧が「あの方こそ国持の大名になるお人だ」と言ったそうです。

みんなは信長はなぜこのような行動をとったと思いますか？

信秀の家臣たちは信長のことを信頼してなく、その中で信秀は信長のことを高く評価していたそうです。

たまたま自分を信頼してくれていた父の早すぎる死へのショックや悲しみの表現だったのでしょうか・・・

